墨田区のお知らせ2014.10.21 NO.1762（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2面…年末調整等合同説明会
3・4面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●柿

「桃栗三年、柿八年…」といわれるように、実が採れるまで長い年月を要する。熟すに従い渋みが抜ける甘柿と、熟しても実が軟化するまで渋みが残る渋柿があり、甘柿は日本特産の品種である。

http://www.city.sumida.lg.jp/

すみだのものづくりを伝えて30年
すみだ3M（スリーエム）運動

区では、すみだの〝ものづくり〟の素晴らしさをPRするため、「すみだ3M運動」を展開しています。今年は事業開始30年目を迎えることを記念して、その魅力を一堂に集めたイベント「すみだ3M運動 30周年祭」を実施します。すみだが誇る〝ものづくり〟の魅力を、ぜひ、体感してください。

本物の職人に出会う 伝承の技を体験する

区では、区内産業の魅力や〝ものづくり〟の素晴らしさを広く伝えるために、昭和60年から「すみだ3M運動」を実施しています。事業開始から30年目を迎える今年は、記念イベントとして「すみだ3M運動 30周年祭」を実施します。

このイベントでは、3M運動を構成する「小さな博物館」、「すみだマイスター」、「工房ショップ」が一堂に集まり、すみだの職人の技や製品・作品を〝観る〟、伝統とこだわりの製品を〝買う〟、ものづくりを〝体験する〟ことができます。この「すみだ3M運動 30周年祭」で、すみだの〝ものづくり〟の奥深い魅力を堪能（たんのう）してみませんか。

[問合せ] 産業経済課産業振興担当 ☎5608－6186

3M運動の3Mとは、次の3つの取組の頭文字を表しています

▶**小さな博物館（Museum）**
区の産業や文化に関するコレクションを紹介する工場・工房・民家等

▶**すみだマイスター（Meister）**
付加価値の高い製品をつくる技術者として認定された職人

▶**工房ショップ（Manufacturing Shop）**
工房と店舗を一体化し、消費者ニーズに即応した製品をつくるお店

すみだ3M運動 30周年祭

[とき] 11月15日（土）・16日（日）午前10時～午後4時 **[ところ]** すみだ産業会館サンライズホール（江東橋3－9－10） **[入場料]** 無料 **[申込み]** 当日直接会場へ

展示

「小さな博物館」所蔵の、産業・文化に関連する製品・道具・文献・資料などのコレクションや、「工房ショップ」でつくられた製品・作品を展示します。

各博物館・工房ショップに行かなければ見られないものや、普段は展示していない特別な品を、一度に見ることができる貴重な機会です。ぜひ、ご覧ください。

実演

優れた技術で、付加価値の高い製品を生み出す技術者「すみだマイスター」による、制作の実演を行います。すみだの産業を支えてきた伝統の技を、ぜひ、ご覧ください。

会場では「すみだマイスター」が制作した製品の販売も行いますので、実演を見て、興味を持った製品を、その場で購入することができます。

体験

「すみだマイスター」や、「工房ショップ」の職人から手ほどきを直接受けながら、革やガラス製品づくり等を体験できるプログラムを、多数ご用意しています。すみだが誇る伝統の技で、自分だけのオリジナル作品をつくってみませんか。

なお、体験プログラムへの参加には、参加費が必要です。